



2024年12月26日  
第109号

# JR東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 梶田 優一

編集 情宣 担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



## イーハトーブ

12月25日号

韓国の尹錫悦（ユン・ソンニョル）大統領が12月3日夜、突然「野党側の言動は内乱を企てる明白な反国家行為だ」などとして、非常戒厳を宣言した。韓国では1980年以来、44年ぶりとなる戒厳令の布告である。韓国国会は憲法の手続きに従って非常戒厳の解除を議決し、宣言はわずか数時間で効力を失った。

戒厳令が発令されると、法律と同等の効力を持つ命令が議会の審議を経ずに発令され、テレビや新聞などの報道機関は政府・軍部のコントロール下に置かれることもある。そして何よりも、国民の権利は大きく制限され、外出などが自由にできなくなる「外出禁止令」が出ることも珍しくない。これは国民に対して銃口が向けられるのと変わらない。今回の大統領の行為に対し、韓国の労働者はデモなどを通じて声を上げるなど意思表示している。

では、日本はどうかである。日本では国民の行動が政治に影響を及ぼしているという意識が低いことが挙げられる。それは過去の国政選挙における得票率をみても明らかのように、総務省の調べで、国政選挙の投票率は、令和3年10月に行われた第49回衆議院議員総選挙では55.93%、令和4年7月に行われた第26回参議院議員通常選挙では52.05%となっていることから、つまり約半分の国民が政治に参画していない。政治に関心が持てなければ、おかしいとも声をあげられない。

だからこそ政治に無関心ではいられない。今日本で何が起きているか正しく掴み、自分の意思を声に出して行動していこう。（K・I）

### イーハトーブとは

「注文の多い料理店」や「雨ニモマケズ」などの著者として有名な宮沢賢治による造語です。故郷の岩手県をモチーフとし、彼の心の中にある理想郷を示す言葉です。

社会に目を向け、新しいものを積極的に取り入れ、農民の生活向上のために最後まで尽力した宮沢賢治の生き方に学びながら、私たちが外に目を向け、私たちが安心して働き暮らせる理想郷を実現していこうという想いを込め、イーハトーブというタイトルで情報発信を行っていきます。